

スプリングレビュー調書

企画部

【協議事項】(案件名を記入してください)

中山間地域における地域コミュニティ組織の設立・運営等に対する支援事業について

【現状と課題】

(論点とすべき点を下線で強調してください)

旧 11 市町村においては、2 年後の地域自治区廃止に伴う地域協議会の区協議会への一本化等により、地域の声が行政に届きにくくなるのではないかと不安を抱えている。

住民が主体となる地域社会を今後とも維持していく上では、地域で考え、行動してもらうことが基本であるが、中山間地域においては、少子高齢化が著しく、限界集落も増加しており、自治会などの地縁団体等の運営、人材確保が困難になりつつある。

このため、住民自治機能を補完し、地域コミュニティを維持していくため、各種団体の連携や地域ぐるみの取り組みが重要となっており、こうした住民の自発的な取り組みを支援する環境整備が求められている。

【課題解決に向けた今後の方向性】

(論点とすべき点を下線で強調してください)

過疎・高齢化が進む中山間地域において、地域の住民自らが、地域づくりや地域課題の解決に向けて取り組み、実践するための新たな地域コミュニティ組織の設立を支援する。

行政の支援の内容としては、組織の設立に対する事務的な支援のほか、組織や活動の実効性を確保する観点から、積極的な支援を検討する。

【今後の主要事業(案)】

(論点とすべき事業を下線で強調し、概要書(主要事業調書等)を添付してください)

- 設立に対する支援事業
- 運営に対する支援事業
- 活動に対する支援事業

【協議要旨】

- ◆ **新たな地域コミュニティ組織の設置等に対する支援については、緊急度の高い中山間地域から段階的に進めていく。**

地域コミュニティ組織に対する支援事業について

企画部地域自治振興課

1 目的

地域の多様な力を結集して、地域課題の解決に取り組むため、地域のことは、地域で決めて実行するという理念のもと、新たな地域コミュニティ組織の設立やその活動を支援し、住民の主体的な取り組みによる地域づくりを促進する。

2 対象

住民自治機能の低下が懸念される中山間地域において、モデル事業として実施をする。

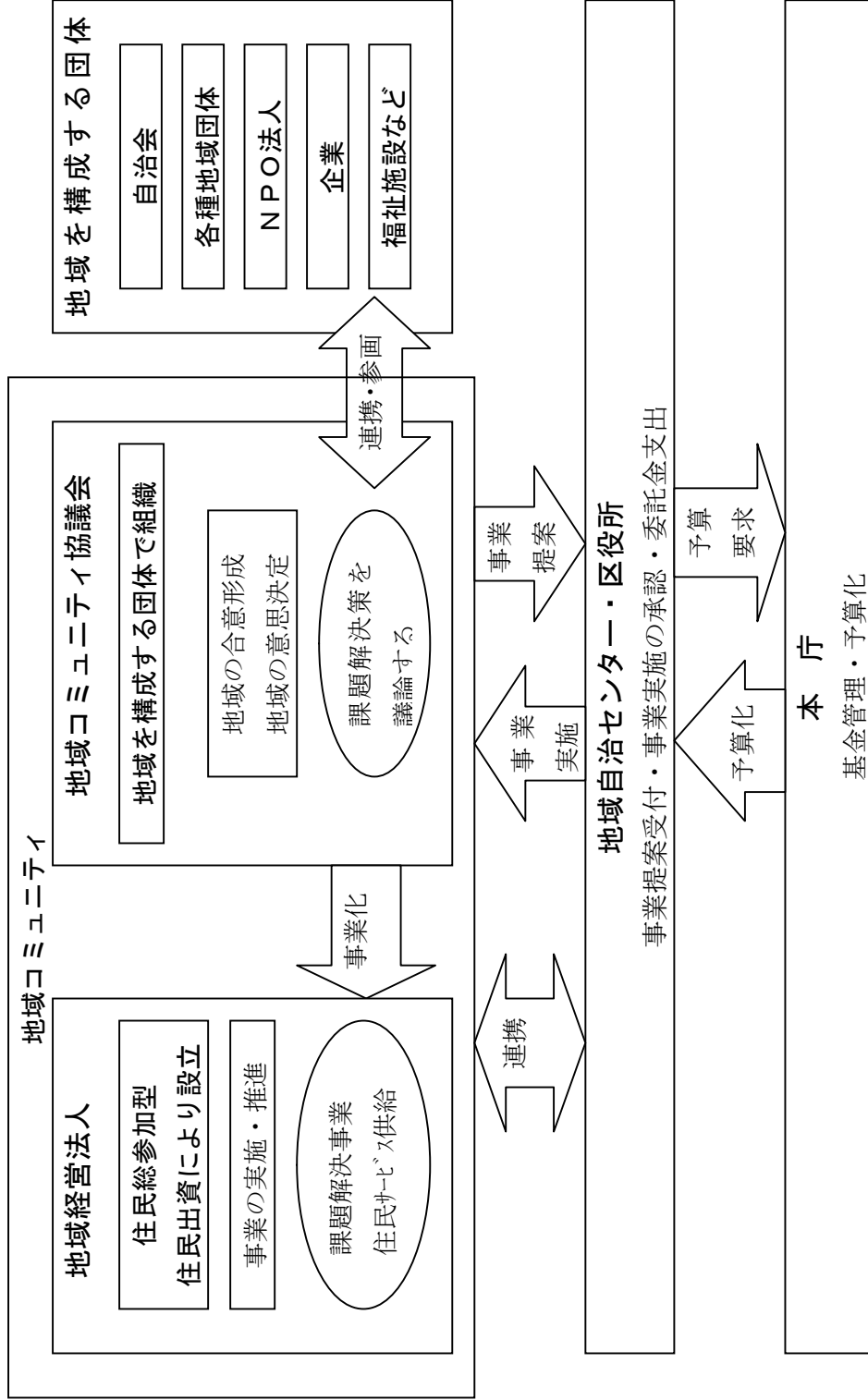
3 事業内容

- (1) 地域コミュニティ組織の設立に対する支援
 - ・先進事例等の情報提供
 - ・規約、事業計画等の策定に対するアドバイス
- (2) 地域コミュニティ組織の運営に対する支援
 - ・ソフト事業等の提案に対する財政的な支援
- (3) 地域コミュニティ組織の活動に対する支援
 - ・コミュニティ担当職員の配置
 - ・活動場所の提供

4 想定される支援事業の例（中山間地域振興計画より抜粋）

- 過疎地有償運送事業、道路防災事業
- 衛生携帯電話の活用事業
- あんしんネットワーク事業、地域子育て支援推進事業
- 民間移動販売・共同購入支援事業
- 野生鳥獣防除対策事業
- 地産地消型の朝市や農産物直売を支援する仕組みづくり
- 都市と山村フレンドシップ事業
- 廃校・廃園の利活用事業

地域（住民自治の仕組み）



スプリングレビュー調書

企画部

【協議事項】(案件名を記入してください)

市制 100 周年記念事業について

【現状と課題】

(論点とすべき点を下線で強調してください)

平成 23 年 7 月 1 日の浜松市制施行 100 周年を迎えるに当たり、一昨年、昨年と、庁内各課へ実施予定事業の調査を行い取りまとめている。

現在、全国山城サミット、第 69 期将棋名人戦、札幌交響楽団浜松公演、市制 100 周年記念お茶イベントなど、実施に向けての調整を行っている事業がある。また、記念式典は事業規模を拡大して実施する予定である。

記念事業推進本部、記念事業推進 WG を設置するとともに、実施委員会を立ち上げ、市制 100 周年を周知し、官民共同による記念事業計画を策定していく。

事業期間：平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日

【課題解決に向けた今後の方向性】

(論点とすべき点を下線で強調してください)

基本的な方針について

庁内組織及び外部組織による実施体制を設置について

市民参加事業の進め方について、

市実施事業の確認について

【今後の主要事業(案)】

(論点とすべき事業を下線で強調し、概要書(主要事業調書等)を添付してください)

ロゴマーク制定事業

実施委員会の設置及び開催 (6 月設置予定)

【協議要旨】

- ◆ 実施委員会を設置し、事業計画を進めるとともに、市民提案型の事業を支援する取組を実施する。

